

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391000201
事業所名	グループホーム 一色

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し、回覧板を回し地域行事の情報収集を行っている。地域の清掃活動や子供獅子の祭り等、近隣住民との交流を図っている。自治会との連携で、災害時にはホームを避難場所として提供し、協働関係を築いている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営会議開催は2か月毎に開催し、町内会長、民生委員の参加があり、運営状況の報告や日常の様子を伝えている。施設行事についてや、地域行事の情報を得る等、相互に情報交換や意見交換できる場として活用されている。今年度は、年度始めに管理者の交代があり、規定会議日数に達する事ができなかった。また、包括職員の参加も得られる事ができなかった。来期は規定どおり会議を開催し、地域連携、地域活性に繋がる運営を期待する。	評価 ×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 区窓口には、何かあれば相談できる関係性を築いている。生活保護受給者の受け入れを積極的に行っており、区や包括から受け入れの相談に載っている。市町村より研修の情報を得ている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族とは、面会時や電話等で日常の様子を伝えると共に意見や要望を引き出す様に努めている。転倒リスクの高い利用者に対し、家族と話し合い歩行訓練を取り入れた。車椅子から歩行器での歩行が可能となりサービス向上に繋がった。利用者や家族からの要望は、職員間で検討してサービスに反映する体制を整えている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価				○	×	×	×	○	○	○	×